

Data Management Term-Paper

経済学研究科 23A18014 丹治伶峰

医療扶助給付システムの設計：過剰診療の実態調査

1 Abstract

生活保護の給付システムの設計上起こりうるモラルハザードの影響を測定し、社会的損失を抑え、予算制約の下で可能な限り効率的な給付システムをデザインすることを目的とする。その中でも、本調査では医療扶助に焦点を当て、給付が医療サービスの提供者に対して直接行われることによって起こるとされる、過剰診療の問題の実態を明らかにする。

OLS による推定の結果、

2 Introduction

伝統的経済学のフレームワークでは、政府による再分配の効果は、

3 Background

4 Data

5 Analysis

6 Conclusion and Discussion

7 References